

東京丸の内クラブ 第13回定例会 議事録
2018年1月10日分

1 開催概要

日時： 2018年1月10日（水） 12:00～13:15
場所： センチュリーコート丸の内 コンパートメントルーム

2 参加者 （参加者名簿参照）

国際ロータリー第2580地区より	2名
ゲスト参加者	3名
東京丸の内クラブ	14名（うち事務局1名）
合計	19名

3 議事内容 （司会進行：朴善子）

(1) 本日の進行について（議長：尾崎由比子）

昨年末に国際ロータリー事務局にご挨拶に伺った。設立のためのご指導も頂いた中で、「もう『仮例会』という形でどんどんロータリーのことを学び、親しんでください」と言われた。ロータリークラブの例会は皆同じ形で進行する。研修副リーダーの鈴木様にご説明いただきながら、通常のロータリークラブの例会に準じた形で本日の定例会を進めていきたい。

(2) 通常のロータリークラブの進行の仕方（鈴木隆雄研修副リーダー 資料参照）

- 1 点鐘
- 2 国歌斉唱 （君が代・第1例会のみ）
- 3 ロータリーソング 「奉仕の思想」 その他
- 4 卓話者紹介
- 5 ゲスト紹介 （本日のゲスト紹介）
- 6 ビジター紹介 ㊤ゲスト＝ロータリアン以外 ビジター＝ロータリアン
㊤紹介の仕方：「肩書、名前」で紹介、本人返事「はい」
- 7 出席報告 出席率の発表（例 14/20人）、
訂正出席率（2週間前）の発表（メーキャップ修正後）
- 8 ニコニコ報告 会費とは別にいいことがあった時、金一封を寄付
- 9 お祝いコーナー 誕生日などに記念品贈呈、ハッピーバースデーを歌う
- 10 会長談話 クラブの方針についての話
- 11 幹事報告 事務連絡中心
- 12 委員会報告
- 13 卓話
- 14 点鐘

▼ 議長談話（尾崎由比子）

新クラブ創立に向けて準備が進む中、親クラブについて申し上げておきたい。親クラブについては、地区からのご指導もあり、東京お茶の水ロータリークラブに打診をしている。17日には、役員でお茶の水ロータリークラブの定例会にお邪魔して、ご挨拶をする予定。もし仮にお茶の水 RC に親クラブをお引き受け頂けなかった場合も、設立自体には影響がないように取り計らうのでご安心頂きたい。

私達が今やるべきことは、設立に必要なメンバーを集めること。現在申し込み手続きが完了している人数は18名だが、20名以上（推奨人数は25名）の会員を確保する必要がある。名誉ある創立会員としてふさわしい方々のご紹介にご協力いただきたい。

▼ 幹事報告（朴善子）

入会は希望しているものの、年末年始の予定がすでに決まっていて、なかなか定例会に出席できない方の扱いをどうするか、今後相談していこうと思っている。

また、次回定例会1月24日(水)もゲスト招待日とするので、入会希望者にお声かけをよろしくお願いしたい。

定例会の出欠については、会場との関係もあるので、期日までに Facebook のイベントページへの登録をお願いしたい。

2月21日には、当初定例会を予定していたが、地区大会本会議が開催されるので、参加を前提にほぼ一日空けておいていただきたい。最終的なスケジュールについては、追ってご連絡する。

- * 2017-18 年度国際ロータリー第 2580 地区 地区大会本会議
2月21日（水）12:00 登録開始 13:00～16:15
京王プラザホテルにて
登録料： 会員 10,000 円

▼ 委員会について（鈴木隆雄研修サブリーダー）

ロータリークラブが創立すると、皆さんいずれかの委員会に所属して委員会活動をすることになる。奉仕活動や内部の管理活動など、各種委員会からの報告が定例会で行われる。

- * 「クラブの各種委員会」について （資料参照）
 - ・ 青少年奉仕～少年サッカー、わんぱく相撲、留学生関係
 - ・ 社会奉仕～ 緑化、街の美化、障がい者関係
 - ・ 国際奉仕～ 社会奉仕の国際版、特に東南アジアが多い。
水関係、識字率アップなど

- ・職業奉仕～ 職場見学など
- ・ロータリー財団～ 寄付金集め、補助金として国内外へ奉仕活動
- ・米山奨学～ 海外から日本への留学生に月 14 万円を補助 (1-2 年間)
奨学生の選定、寄付金集めをクラブ及び地区で行う。
奨学生のカウンセラーの役割がクラブに回ってくる。
第 2580 地区では、30 人くらいの割り当てがある。
地区からの奨学金を渡したり、奨学生を見守ったりする。
- ・クラブ奉仕～人数が多くないクラブの場合は兼務することになる。

委員会の内容については、今後も検討されて、クラブ創立の際には、会長、幹事さんにご自分の希望を伝えられるとよいと思う。

(質問) 委員会活動で地区の方たちと集まることはあるのか

(回答) 各委員会毎 (15～20 人くらい) に年に 4、5 回ある。それとは別に、委員会全部を集めての会もあるので、年間 10 日くらいを予定されておくとよい。クラブの外に知り合いを広げる良い機会となっている。

*補足 (上山昭治直前ガバナー)

新クラブの体制固めが出来ていないのに、いきなり地区での活動と言われても混乱すると思う。徐々に地区でも活動できるよう目指して頂きたいと思っている。

私達のクラブでは、「親子でサッカー観戦」をやっていた。今ではそのイベントは市に引き継がれている。奉仕は日本全国とか世界というレベルもあるが、各クラブ独自の地域密着の奉仕があってもいいと思う。何をやるかを地区で強制することはない。地区はあくまでアドバイスするだけ。

▼ 卓話について (上山昭治直前ガバナー)

卓話は私がロータリーに入会して、一番良かったと思ったことの一つ。各界の一流の方に来ていただいて、30 分間テーブルスピーチをしていたくもの。30 年経っても覚えているような卓話がある (オリエンタルランドの常務による「真のサービスとは何か」) *

* 東京ディズニーランドがオープンして間もないころ、成人式を東京ディズニーランドで行うに際し、晴れ着を着たお客にはアトラクションの利用をお断りしようとした日本人スタッフに対し、「それは責任回避の姿勢だ。晴れ着が汚れないように工夫するのが真のサービス」というアメリカ人スタッフの意見があった、という卓話。

(鈴木研修副リーダー)

卓話は13時から30分間。時間厳守を事前にスピーカーに伝えておく。

お礼はクラブによって2～5万円。ロータリアンのスピーカーには5千円と決められている。

卓話は、プログラム委員が中心になって企画する。ロータリアンの中には普通ではとてもお話を伺えないような方が名を連ねている。ぜひ地区のホームページにある「卓話者リスト」を活用して、このチャンスを生かしていただきたい。

以 上